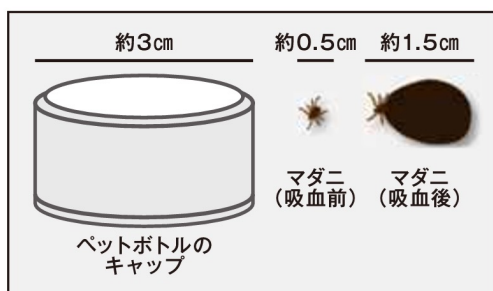




ダニ媒介 感染症

ダニ媒介感染症とは、病原体を保有するダニに刺されることによって起こる感染症のことです。人が野外作業や農作業、レジャー等で、これらのダニの生息場所に立ち入ると、ダニに刺されることがあります。ダニがウイルスや細菌などを保有している場合、刺された人が病気を発症することがあります。



< 実寸大のダニの大きさ >

春から秋はマダニの活動が活発な季節です。草むらや藪だけでなく、散歩帰りのペットを介して家庭に持ち込まれることもあります。外出時は長袖・長ズボンや虫よけを使い、帰宅後はペットと自身をよく確認しましょう。もしマダニに刺されている（皮膚に食い込んでいる）のを見つけたら、無理にとろうとせず、早めに医療機関を受診してください。動物は動物病院へ。左図は血を吸った時のマダニの大きさを実寸大で表しています。

ダニ刺された時の対処法

- 無理に引き抜こうとせず、医療機関で処置（ダニの除去・洗浄）をしましょう。当院でもご受診いただけます。
- ダニに刺された後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けてください。

ダニ媒介感染症 厚生労働省

※各地域のダニ媒介感染症の状況については各自治体HPも参考にしてください。



〔出典情報〕

今回の記事は、厚生労働省「ダニ媒介感染症」の啓発ツール（ポスター）から当院で編集して発信しています。



裏面では、新企画「地域をつなぐ医療と介護」の第1弾として、「有料老人ホーム モア・ライフ」との連携をご紹介します。お見逃しなく！



地域をつなぐ医療と介護

地域で支え合う医療と介護のつながりをご紹介します新企画。
第1回は、開設20周年を迎えられた有料老人ホーム「モア・ライフ」を取り上げます。今回は、施設の特色や日々の取り組みについて、管理者・松山聡子様にご寄稿いただきました。



介護付き有料老人ホーム

モア・ライフ

< Information >

岡山市東区西大寺南2丁目1番7号
岡村一心堂ビル4～6階

電話：086-944-6306



ホームページも
要チェック



月に1度、入所者のみなさまで
ショートケーキをいただく楽しい1コマ

モア・ライフでは、ご入居者さまがその人らしく穏やかな毎日を送れるよう、日々の暮らしを丁寧に支えるケアを心がけています。介護スタッフが24時間常駐し、看護師による健康管理や協力医療機関との連携により、医療的ケアが必要な方や認知症の方にも安心してご利用いただける環境を整えています。岡村一心堂病院様とは、緊急時の対応はもちろん、日々の情報共有や受診調整などの面でも細やかなご支援をいただいております。さらに感染対策、夜間看護連携など直接的なバックアップもあることから、施設職員・ご家族ともに大きな安心につながっています。今後も医療と介護が連携し、地域で安心して暮らせる仕組みづくりに邁進してまいります。ご不明な点やご相談がございましたら、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。

管理者 松山 聡子

同じ建物の身近なお付き合い

モア・ライフ様とは、日頃より入退院時の情報共有をはじめ、外来・在宅支援に関しても、日常的に緊密な連携を取らせていただいております。現場の皆さまの丁寧で真摯なご対応から、私たち医療者も多くのことを学ばせていただいております。今後も医療と介護がしっかりと連携し、地域の皆さまが安心して暮らせる医療機関として貢献してまいります。



医療福祉連携部長
内田 純子

・岡村一心堂病院からのお知らせ

< 耳鼻咽喉科より診察日に関するお知らせ >

7月以降、土曜日午前の診察が、**奇数月の第2週のみ**となります。